教育実践コラボレーション・センター
「子どもの生命性と有能性を育てる教育・研究を目指して」

〈活動概要〉

平成 19 年度から教育学研究科では特別教育研究経費（教育改革）による「子どもの生命性と有能性を育てる教育・研究推進事業」のプロジェクトが立ち上げられ、教育実践コラボレーション・センターとして、さまざまな活動をおこなってきている。

教育実践コラボレーション・センターの目的は、現場から持ち込まれた具体的な問題に対し、異分野融合チームを組織するなどして、教育学研究科としての組織的な対応をコーディネートすることにある。その際、子どもをめぐる教育問題の中心を「生命性を深めること」（心の問題）と「有能性を高めること」（学力問題）という 2 つの軸として取り出し、そのトータルな育成の方法を探る。また、教育研究におけるマクロ的アプローチ（教育制度学や教育社会学や比較教育学）とミクロ的アプローチ（認知心理学や心理臨床学や教育哲学）を統合しつつ研究を進めている。

平成 25 年度からは科学研究費補助金（基盤研究 A）が採択され、「学校を中心とする教育空間における力動的秩序形成をめぐる多次元的研究」を課題とし、活動した。現在、校内暴力、不登校、学級崩壊、いじめなどの報道が毎日のようにみられる。そしてこれらは、学校教育の秩序を揺るがす問題だと定義され、それへの対応として、秩序から逸脱した人や状態をどのように秩序の中に回収するのか、乱れた秩序をどのように再び平衡に戻すのかということが考えられてきた。しかしながら現在、この前提が崩れはじめ、学校のみならず、地域・社会、家庭においても、これまでの秩序に戻せばいい、という発想ではうまくいかなくなっているのが現状ではないだろうか？グローバル化や電子メディア空間の影響もあって、既存の秩序への再編というストラテジーがもはや無効になっていると言っても過言ではないように思う。そこで、この研究課題においては、学校、地域・社会、家庭、電子空間といった複数の空間での人々の相互作用の在り方を解明し、秩序のゆらぎがどのようなものであるかを明らかにするとともに、その中で、どのような秩序が動的に、新たに、立ち上がってくるのかということを探求するために、実践・研究を行ってきた。

本年度は、これまでの研究やアウトリーチ活動を継続するとともに、これまでに得られた知見や経験を学際的に統合するため、異なる分野の教員が共に議論する「知的コラボの会」に力を入れてきた。

また、教育実践コラボレーション･センターの一組織である E.FORUM（教育研究開発フォーラム）は、現職教員の力量向上のために、研修やセミナーを提供するとともに、学校現場の課題解決に資するための研究開発を推進するネットワーク構築をめざしている。

〈講演会・シンポジウム・ワークショップなど〉（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）

環境教育ワークショップ（E.FORUM 後援）
「学校での『気候変動教育』を考えよう！」
● 日時：2019 年 5 月 6 日（祝・月）14 時 00 分～16 時 00 分
● 場所：京都大学本部構内　総合研究 5 号館 2 階　大講義室

研究会（E.FORUM 後援）
「人工知能と教育～学習者デジタル教科書導入の先にある教育現場を考えよう」
● 日時：2019 年 6 月 8 日（土）13 時 00 分～17 時 00 分
● 場所：京都大学教育学部本館 1 階　第 1 会議室

第 29 回 知的コラボの会「描画からみる心身症者のこころ」
● 日時：2019 年 6 月 27 日（木）15 時 00 分～14 時 30 分
● 会場：京都大学教育学部本館 1 階　第 1 会議室
● 話題提供：梅村高太郎（京都大学）

E.FORUM 全国スクールリーダー育成研修
● 日程：2018 年 8 月 17 日（土）、18 日（日）
● 場所：京都大学吉田キャンパス　人間・環境学研究科　地下大講義室
● 講師：盛永俊弘（京都大学）、田中容子（京都大学）、北原琢也（京都大学）、桑原知子（京都大学）、西岡加名恵（京都大学）、石井英真（京都大学）、服部憲児（京都大学）

学校整備のボランティアおよび児童生徒の支援
● 日程：2019 年 9 月 9 日（月）～12 日（木）
● 場所：長崎市立池島小学校
● 担当：服部憲児（京都大学）ほか学部生

E.FORUM オンラインコース「教育評価の基礎講座」
● プログラム：全 5 回
第 1 回 2019 年 9 月 18 日（水）～、「2017・2018 年改訂学習指導要領の特徴」
第 2 回 2019 年 10 月 16 日（水）～、「『目標に準拠した評価』の基本的な考え方」
第 3 回 2019 年 11 月 20 日（水）～、「パフォーマンス課題の作成」
第 4 回 2019 年 12 月 18 日（水）～、「ルーブリックとポートフォリオの活用」
第 5 回 2020 年 1 月 22 日（水）～、「2019 年改訂指導要領のポイント」
講師：第 1 回～第 4 回　西岡加名恵（京都大学）、第 5 回石井英真（京都大学）

E.FORUM ブレンディッドコース「実践づくりフォローアップ講習」

● 日程：2019 年 9 月 18 日（水）、オリエンテーション（オンライン）
2019 年 10 月 19 日（土）、実践交流会（オンキャンパス）
2019 年 11 月 13 日（水）～、講義（オンライン）
2019 年 12 月 14 日（土）、実践交流会（オンキャンパス）
2020 年 1 月 15 日（水）～、講義（オンライン）
2020 年 3 月 28 日（土）、実践交流会（オンキャンパス／オンラインミーティング）

● 講師：オンキャンパス／オンラインミーティング・盛永俊弘（京都大学）、田中容子（京都大学）、北原琢也（京都大学）、オンライン・石井英真（京都大学）

課題研究セミナー

● 日程：2019 年 9 月 25 日（水）
● 場所：福岡県立京都高等学校
● 講師：服部憲児（京都大学）

第 30 回 知的コラボの会「心理臨床における女性性の歴史―精神分析を中心に―」

● 日時：2019 年 10 月 10 日（木）15 時 00 分～17 時 00 分
● 会場：京都大学総合研究 2 号館　第 8 演習室
● 話題提供：西見奈子（京都大学）

北京師範大学・京都大学院生学術交流 2019

● 日時：2019 年 10 月 31 日（木）～11 月 3 日（日）
● 場所：中国・北京師範大学
● 主催：中国・北京師範大学教育学部、教育実践コラボレーション・センター

第 31 回 知的コラボの会「PISA『読解力』再考：サンプル問題作成者の経験から」

● 日時：2019 年 12 月 19 日（木）14 時 00 分～16 時 00 分
● 会場：京都大学教育学部本館 1 階　第 1 会議室
● 話題提供：高山敬太（京都大学）

第 32 回 知的コラボの会「人工知能の現状とその産業応用や教育への影響について～医療・ライフサイエンス分野での応用を中心に～」

● 日時：2020 年 2 月 27 日（木）16 時 30 分～18 時 30 分
● 会場：京都大学教育学部本館 1 階　第 1 会議室
● 話題提供：野里博和（国立研究開発法人産業技術総合研究所）

教育実践コラボレーション・センター成果発表会

- 日時：2020 年 3 月 1 日（日）13 時 30 分～16 時 20 分
- 会場：京都大学教育学部本館 1 階　第 1 会議室
- 発表者：岩井有香（京都大学研修員）、中来田敦美（京都大学院生）、渡邊智也（京都大学院生）、山本匡哉（京都大学院生）、小柳亜季（京都大学院生）、張潔麗（京都大学院生）
- コメンテーター：相馬直子（京都府教育庁管理部総務企画課）、西平直（京都大学）

E.FORUM 講演会「先生が生まれ教育が始まる」（最終講義）

- 日時：2020 年 3 月 28 日（土）14 時 00 分～16 時 00 分
- 会場：京都大学吉田キャンパス国際科学イノベーション棟 5 階
- 講師：矢野智司（京都大学大学院教育学研究科）

京都大学学術情報リポジトリ
KURENAI 紅
Kyoto University Research Information Repository

京都大学
KYOTO UNIVERSITY

Title	表紙・目次・研究費・プロジェクト活動(教育実践コラボレーション・センター)・グローバル教育展開オフィス・令和元年度博士論文・令和元年度修士論文・令和元年度卒業論文・執筆者紹介・投稿規程・奥付
Author(s)	
Citation	京都大学大学院教育学研究科紀要 (2020), 66
Issue Date	2020-03-26
URL	http://hdl.handle.net/2433/250389
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

Kyoto University